

令和6年度

学生募集要項

幼児保育学科
介護福祉学科

松本短期大学

建学の精神

松本短期大学は、人々の健康と福祉及び教育における学術の教育研究の府として、信濃の国の教育風土に培われた教育への良心と見識をもって、ひとと交わり、ひとを育て、ひとに誠意を尽くす人間性の涵養と、自立した専門職業人（ケアスペシャリスト）の育成を行い、ひいては地域の人々に貢献する。

教育理念

松本短期大学は建学の精神を受けて、幼児保育学科、介護福祉学科を設置し、地域の人々の保健医療福祉と教育に関する現実の多様なニーズに応えることのできる保育士及び幼稚園教諭、介護福祉士のケアスペシャリストの養成教育を行う。

1. 保育士及び幼稚園教諭・介護福祉士として、「命・可能性・権利を保障し、その人らしい生活を支えるケアスペシャリスト」の育成

本学の幼児保育学科、介護福祉学科において、保育士及び幼稚園教諭・介護福祉士として専門的知識と技術を身につけ、専門職としての自覚と倫理観のもと、ひとと交わり、ひとを育て、ひとに誠意を尽くすことのできるケアスペシャリストの教育を行う。

2. 地域の保健医療福祉及び教育に貢献できる人材の育成

本学は地域における保健医療福祉及び教育の多様化・個別化するニーズに対応し、地域に貢献することのできる学生を受け入れ、地域の保健医療福祉及び教育の進展に寄与できる人材を育成する。

教育目標

松本短期大学は教育理念を受けて、「命・可能性・権利を保障し、その人らしい生活を支えるケアスペシャリスト」を育成するために、2学科に共通する「ひとの命と健康を考える」「ひとの可能性を考える」「ひとの生活を考える」「ひとの権利を考える」「学修の基礎力を培う」の5つの柱を掲げ、ケアスペシャリストの養成教育を行う。また、地域のニーズを把握し、地域に寄与できる実践能力を育成するとともに、地域に密着し、幅広い視野に立ち、連携・協働できる人間関係調整力を養う。

1. ケアスペシャリストとしての人間性と倫理観の育成

本学では、保育士及び幼稚園教諭・介護福祉士に必要な専門職としての自覚・責任感・倫理観をもち、信頼関係を築くことができるケアスペシャリストとしての豊かな人間性を育成する。

2. ケアスペシャリストに必要な専門的知識・技術・思考能力の育成

本学では、専門職に必要な基本的、かつ専門的な知識と技術を教授し、その知識と技術を安全に提供でき、さらに応用できる思考の基礎を育成する。

3. 地域における保健医療福祉及び教育の多様化・個別化するニーズに応える実践能力の育成

本学では、地域における保健医療福祉及び教育の多様なニーズを把握し、個別のニーズに対応できる確かな実践能力を育成する。

幼児保育学科

1. 教育目標

幼児保育学科では、本学の建学の精神、2学科の教育理念・教育目標より、以下の教育目標を掲げています。

- ① 保育及び幼児教育に携わる専門職業人としての自覚・責任感・倫理観を育成する。
- ② ケアスペシャリストとして、人と信頼関係を築くことができる豊かな人間性を育成する。
- ③ 保育及び幼児教育に携わる専門職業人に必要な専門知識・技術・思考能力を育成する。
- ④ 地域における保育及び幼児教育の多様化、個別化するニーズに応える実践能力を育成する。

2. アドミッション・ポリシー（入学生受け入れの方針）

豊かな人間性を備えたケアスペシャリストをめざし、専門知識と技術を身につけ、地域社会に貢献できる人を育成します。それに基づき、幼児保育学科では、以下のような学生を求めます。

- ① 子どもの育ちと生活に興味・関心がある。
- ② 誠実に人と向き合える。
- ③ 人の話をよく聴き、自分の考えを伝えることができる。
- ④ 学びや体験の機会に意欲的に取り組むことができる。
- ⑤ 入学後の学修に必要な基礎学力がある。

3. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

以下の到達目標を定めています。

- (1) 基礎的教養を身につけ、誠意と思いやりのある豊かな人間性を備え、福祉、保育、教育に携わる社会的責任と倫理観について理解している。
- (2) ケアスペシャリストとして必要な保育及び幼児教育に関する基本的知識と技術を修得している。
- (3) ケアスペシャリストとしての自覚を持ち、他者との信頼関係構築の重要性を理解できている。
- (4) 社会福祉の視点に立って、その最善の利益を保証できる思考力と実践力を修得している。
- (5) 保護者ニーズを的確に捉え、地域・関連機関と連携することの必要性を理解している。

4. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

教育目標とそれに関わるディプロマ・ポリシーに鑑み、保育及び幼児教育に関わる課題を、理論と実践の両面から思考し、また実践できる能力を養うため、以下の方針に沿ってカリキュラムを編成しています。

授業科目は、教養基礎科目と専門教育科目があり、これを2年間に配当しています。

- (1) 教養基礎科目は、本学の目標である「命・可能性・権利を保障し、その人らしい生活を支えるケアスペシャリストの育成」という観点から、2学科共通の教養基礎科目の枠組みに基づき編成しています。
- (2) 専門教育科目は、【保育の基礎】【子どもの成長と発達】【感性を高める想像力と創造力】【児童家庭福祉】【保護者支援】【保育実践力】【教養力】【自己形成】の各分野から配置しています。

介護福祉学科

1. 教育目標

介護福祉学科では、本学の建学の精神、2学科の教育理念・教育目標より、以下の教育目標を掲げています。

- ① 豊かな感性を備え、人への深い関心をもち、個人の尊厳を守り、信頼関係を築くことができる人間教育を行う。
- ② 社会的期待に応えることができるよう介護福祉の倫理のもと、介護福祉の専門的知識と技術を修得し、さまざまな課題を解決できる力を養う。
- ③ 地域に開かれ地域に密着した教育を行い、広い視野に立って多職種との連携・協働を考えることのできる力を養う。

2. アドミッション・ポリシー（入学生受け入れの方針）

本学は「豊かな人間性の涵養」と「ケアスペシャリストの育成」を教育理念としています。それに基づき、豊かな感性を備え人と関わり、専門的知識・技術を身につけて、地域社会に貢献できる学生を求めます。

- ① 介護福祉や社会福祉に関心をもち、学ぶ意欲をもっている。
- ② 人の立場になって考えることができる。
- ③ 人の話をよく聴き、自分の考えを伝えることができる。
- ④ 人とともに協力して活動に取り組むことができる。
- ⑤ 入学後の学修に必要な基礎学力がある。

3. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

以下の到達目標を定めています。

- (1) 温かいところと豊かな感性を備え、人への深い関心もち、個人の尊厳を守り、信頼関係を築くことができている。
- (2) 介護を必要とする人の自立支援と、地域におけるその人らしい生活を支えることのできる専門的知識と技術を修得している。
- (3) 根拠に基づいた介護過程の展開ができ、質の高い利用者本位のサービスを考えることができている。
- (4) 常に問題意識をもち、介護実践の質的な向上や介護をめぐる課題について探求し、より良い介護を追求できている。
- (5) 多職種や地域住民との連携・協働の必要性を理解できている。

4. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

カリキュラムは、「教養科目」と領域「人間と社会」「介護」「こころとからだのしくみ」「医療的ケア」で編成し、これらを2年間に配当しています。

ディプロマ・ポリシーに関連する科目構成と達成するための工夫

- (1) 感性や表現力を高め、豊かな人間性を培うため、人間の尊厳や発達、人間関係、コミュニケーションについて複数の科目で段階的・横断的に学ぶことができる科目構成としている。
- (2) 介護福祉に関する専門的知識・技術を身につけ、その人らしい生活や自立支援を図ることができる力を培うため、「教養科目」と領域「人間と社会」「介護」「こころとからだのしくみ」「医療的ケア」に属する各科目について相互に関連づけながら段階的に学ぶことができる科目構成としている。
- (3) 根拠に基づく利用者本位のサービスを検討するため、生活支援技術と介護過程と介護実習を中心に各科目で修得した知識・技術を統合して介護過程を展開する能力を段階的に培うことができる科目構成としている。
- (4) 探求心や課題解決力の基礎となる研究的態度を養うため、各科目で修得した専門的知識・技術や介護実習で得た学びを総合的に活用し、2年間の総まとめとして介護福祉研究に取り組む科目構成としている。
- (5) 地域における生活支援実践力を高められるよう、多職種との連携や地域の理解について複数の科目と介護実習で段階的・横断的に学ぶことができる科目構成としている。

【入学定員・取得できる学位・資格・募集人員等について】

<入学定員>

学 科 名	入 学 定 員
幼 児 保 育 学 科	(男女計) 100名
介 護 福 祉 学 科	(男女計) 40名

<修業年限> 幼児保育学科・・・2か年 介護福祉学科・・・2か年

<取得できる学位・資格>

学 科 名	取得できる学位	取得できる資格・免許
幼 児 保 育 学 科	短期大学士(教育学)	保育士・幼稚園教諭二種免許
介 護 福 祉 学 科	短期大学士(介護福祉学)	介護福祉士国家試験受験資格※

※ 介護福祉士国家試験導入に際しての経過措置として、平成29年度（2017年度）から令和8年度（2026年度）までに介護福祉士養成課程を修了して卒業した人は、卒業後5年間連続して介護の業務に従事すると手続きにより介護福祉士国家資格を得ることができます。

<入学試験別募集人員>

試験区分	令和5年度 募 集 人 員	
	幼児保育学科	介護福祉学科
総 合 型 選 抜	22名	8名
指 定 校 推 薦 選 抜	66名	24名
公 募 推 薦 選 抜	8名	2名
一 期 一 般 選 抜	2名	2名
二 期 一 般 選 抜	1名	2名
社 会 人 選 抜	1名	2名
合 計	100名	40名

※ 総合型選抜は、Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期があり、募集人員はその合計です。

【試験会場・出願手続について】

<試験会場>

- 松本短期大学（長野県松本市笹賀 3118 番地）

<出願手続方法>

- ① 出願書類提出先は以下のとおりです。

〒 399 - 0033 長野県松本市笹賀 3118 番地 松本短期大学 事務局入試広報室

- ② 入学志願者は、各入学試験方法に応じた必要な出願書類をそろえて、出願してください。
なお、本学卒業者は入学審査料を免除いたしますので、入学志願票の経歴欄に卒業した学科名を必ず記載してください。

- ③ 巻末に添付してある専用封筒を使用してください。また、添付してある返信用封筒 2 枚に住所・氏名を明記し、うち 1 枚には必要金額分（※）の切手を貼り、同封してください。

（※）必要金額分の切手について（令和 5 年 5 月 31 日現在）

* 返信用封筒 2 枚のうち 1 枚については、「定形（25 g 以内）・速達・簡易書留」の合計金額の切手を貼ってください。

「受験票返信用封筒」の郵便料金（切手代）
664 円（内訳 定形 84 円＋速達 260 円＋簡易書留 320 円） ※郵便料金に変更された場合は、変更後の郵便料金となりますので、郵便局等でご確認ください。

- ④ 郵送、または本学窓口へ直接持参してください。

※ 郵送受付による受付の場合も期間中に必着とします。

- ⑤ 受付時間 : 月曜日～金曜日は午前 9 時～午後 5 時まで。
土曜日は午前 9 時～午後 2 時まで。

※ 日曜日・祝日・年末年始は受付しません。

- ⑥ 受験票交付

入学願書を受理後、受験票を交付します。受験票は速達簡易書留で郵送します。

- ⑦ 一度提出された出願書類及び振込後の入学審査料は、返還いたしません。ただし、対象事由のいずれかに該当する場合は、請求により入学審査料の返還を認める場合があります。該当する場合は、令和 6 年 3 月 22 日（金）までに入試広報室までお問合せください。

※ 出願受理後の辞退（取り消し）はできません。

対象事由

- ・ 入学審査料の誤入金の場合（二重払い・過入金等）
- ・ 出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合

<受験上の配慮>

- 身体に障害のある方の受験につきましては、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、各入学試験の出願期間開始初日の 1 か月前までに事前相談をお願いいたします。

<外国籍の方の事前相談について>

- 出願書類とは別にご提出をお願いする書類がありますので、出願開始初日の 1 か月前までに事前にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

【受験上の注意等について】

- ① 受験生は試験開始 10 分前までに試験会場へ入り、自分の受験番号の席に座ってください。
- ② 受験票は必ず携行し、試験会場では机の上に置いてください。
- ③ 試験会場は当日指示します。
- ④ 試験当日受験票を忘れた人、またはやむを得ない事情で遅刻が予想される人は事務局（TEL . 0263-58-4417）へ早急に連絡をしてください。
- ⑤ 試験開始 20 分経過後の入場は認めません。
- ⑥ 試験開始から終了までの間の退出は原則として認めません。やむを得ない場合は手を挙げて係員の指示に従ってください。
- ⑦ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、IC レコーダー、イヤホン、電子辞書等の電子機器は試験前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切っておかばんの中にしまってください。幼児保育学科総合型選抜で実施のプレゼンテーションに限っては P11 の記載に従ってください。
- ⑧ 机の上には受験票のほか、筆記用具（HB の黒鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム）、時計（計算機能や辞書機能、その他これに類する機能があるもの・キッチンタイマー・大型の時計は不可）、メガネ以外のものは置くことができません。ティッシュペーパー（袋が透明であるものまたは中身だけ取り出したもの）、ひざかけは申し出があった場合のみ使用を許可します。指定物品以外のものが机上で発見された場合は注意を行い、指示に従わない場合は不正行為とみなし不合格とします。
- ⑨ 面接を行う試験では控室に各受験生の面接室と面接班及び順番を掲示してあります。各自確認してください。
- ⑩ 面接室への入場は、誘導係員の指示に従ってください。
- ⑪ 面接が終了した人は順次帰ってください。これから面接試験を控えている受験生と会話をした場合は不正行為とみなし、不合格とします。
- ⑫ 試験中に写真撮影、動画撮影、録音、外部との連絡、その他これに類する行為が発見された場合、即時退場処分及び不合格とします。
- ⑬ その他、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合、不正行為とみなし不合格とします。
- ⑭ 試験会場の下見はできません。
- ⑮ 各自で上履きをご用意ください。
- ⑯ 昼食が必要な場合は各自持参し、飲食をしてください。（本学食堂の利用はできません。）
- ⑰ 万が一、試験会場で不審物及び不審者を見つけた場合は早急に係員に申し出てください。
- ⑱ 荒天などにより試験日程（時刻、実施日など）が変更となる場合は、本学ホームページにてご連絡いたします。必ず確認してください。

※松本短期大学ホームページ <https://www.matsutan.jp/>

【合格発表・入学手続について】

<合格発表>

- ・ 可否の通知は、本人宛て、速達簡易書留親展文書のみで通知します。
- ・ 電話等での問い合わせには一切応じません。
- ・ 情報開示を希望する場合、必ず事前に電話にてご予約の上、お越してください。ご本人確認のため、受験票を必ずお持ちください。

<入学手続について>

合格通知を受けた人は、下記のことを入学手続期間内に本学へ提出してください。

- ① 誓約書（本学所定のもの）
- ② 学 費（入学金及び1年前期授業料等の合計金額）

学 科 名	入 学 金	1 年次前期分		合 計
		授 業 料	学 園 維 持 費	
幼児保育学科	200,000 円	475,000 円	30,000 円	705,000 円
介護福祉学科	200,000 円	475,000 円	30,000 円	705,000 円

- 学費については指定期間内に本学指定の銀行に振り込んでください。
(振り込み日が指定期間内なら可。)
- 誓約書については学費振り込みと同時に郵送してください。
- 入学試験の合格者で入学手続きを行なった人が入学を辞退する場合は、令和6年3月22日(金)12時までに、文書（様式任意、但し本人及び保護者の署名、捺印が必要）による入学辞退の申し出が必要となります。入学辞退の申し出を受理した場合、1年前期授業料・学園維持費は返還いたします。入学金については返還いたしません。

【学費等について】

<学費>

- ① 入学金 200,000 円（入学手続き時に納入）
- ② 授業料等（年額）

学 科 名	前 期 分		後 期 分		合 計
	授 業 料	学 園 維 持 費	授 業 料	学 園 維 持 費	
幼児保育学科	475,000 円	30,000 円	475,000 円	30,000 円	1,010,000 円
介護福祉学科	475,000 円	30,000 円	475,000 円	30,000 円	1,010,000 円

※ 前期分は入学手続き時及び2年次の4月、後期分は各学年の9月に納入してください。

<奨学金>

本学で取り扱う奨学金は下記のとおりです（2023年度入学者の場合）。

○ 日本学生支援機構奨学金

- ・詳細は日本学生支援機構のホームページで確認してください。
- ・申込みは予約採用（進学前に高校で申込み）と在学採用（進学先の学校で入学後に申込み）があります。予約採用の詳細は、在学中の高校へお問い合わせください。

[貸与型]

- ・第一種奨学金（無利子の奨学金） *最高月額は家計基準により選択できない場合があります。
貸与額：自宅通学者…月額 20,000 円から 53,000 円の間で選択（約1万円刻み）
自宅外通学者…月額 20,000 円から 60,000 円の間で選択（1万円刻み）
- ・第二種奨学金（有利子の奨学金）
貸与額：月額 20,000 円から 120,000 円の間で選択（1万円刻み）

[給付型] ※高等教育修学支援新制度

- ・毎月、給付奨学金の支給があります。また、併せて授業料の減免の対象となります。
- ・家計基準（収入金額、資産額）、学力基準（学業成績、学修意欲）、大学等への入学時期に関する基準などの条件を満たす人が対象です。

※給付額、減免額は家計状況により異なります。

※奨学金については日本学生支援機構のホームページを、高等教育修学支援新制度については文部科学省のホームページを確認してください。

【総合型選抜】

<受験資格>

次の①～③のいずれかの条件を満たし、④に該当する人。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した人及び令和6年3月に卒業見込みの人。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び令和6年3月修了見込みの人。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人及び令和6年3月までにこれに該当する見込みの人。
- ④ 本学を第1志望とし、合格した場合必ず入学する人。
 - 令和6年度総合型選抜を受験する人は、令和6年度指定校推薦選抜を受験することができません。

<出願書類等>

(1) 入学志願票・受験票

- 本学所定の用紙（募集要項に綴じ込み）に必要事項を記入し、写真を2か所に貼り付けて下さい。写真は、上半身、脱帽、正面向き3cm×3cmで、出願前3ヶ月以内に単身撮影したものを使用してください。
- 本学他学科への併願はできません。

(2) 志望理由書

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては、黒ボールペンを使用してください。

(3) 活動報告書（幼児保育学科のみ）

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては、黒ボールペンを使用してください。

(4) 調査書

- 出身高等学校作成で、文部科学省の示す形式による完封の調査書。
高校側で指導要録の保存期間を超えており調査書の発行ができない場合は、これに代わる証明書が必要となります。
 - ・ 卒業後5年を経過した人で調査書の交付が受けられない場合、単位修得証明書及び卒業証明書。
 - ・ 卒業後20年を経過した人で調査書、単位修得証明書の交付が受けられない場合、卒業証明書。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学検定合格者を含む）は、合格証明書及び合格成績証明書の提出をもって代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は単位修得証明書を添付してください。

(5) 入学審査料 30,000円

- 募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。

(6) 返信用封筒2枚

- 詳細は募集要項6ページ<出願手続方法>③をご確認ください。

<日 程>

試験区分	出願期間(最終日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間
総合型 選抜Ⅰ期	令和5年9月19日(火) ～令和5年9月29日(金)	令和5年 10月7日(土)	令和5年 11月1日(水)	令和5年11月2日(木) ～令和5年11月14日(火)
総合型 選抜Ⅱ期	令和5年11月20日(月) ～令和5年12月1日(金)	令和5年 12月9日(土)	令和5年 12月15日(金)	令和5年12月16日(土) ～令和5年12月26日(火)
総合型 選抜Ⅲ期	令和6年3月4日(月) ～令和6年3月8日(金)	令和6年 3月13日(水)	令和6年 3月15日(金)	令和6年3月16日(土) ～令和6年3月22日(金)

※ 総合型選抜Ⅲは、募集状況によって実施しないことがあります。実施の有無については、ホームページにてお知らせいたします。

<試験科目>

幼児保育学科	介護福祉学科
○ 書類審査 ○ 面接 ○ 自己アピール (プレゼンテーション)	○ 書類審査 ○ 面接 ○ 課題に対する質疑応答 (口頭試問)

<選抜の方法>

- 入学者の選抜は、受験生本人が記入した書類（幼児保育学科は志望理由書と活動報告書、介護福祉学科は志望理由書）、出身高等学校長から提出された調査書並びに本学で課す試験科目による総合判定により行います。
- 「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。
評価の方法は以下のとおりです。

試験科目	評価の方法
面 接	提出された書類（幼児保育学科は志望理由書と活動報告書、介護福祉学科は志望理由書）と調査書をもとに行う面接において、高等学校までの活動状況と志望動機を確認します。また、入学後の目標と将来像についても確認します。
自己アピール (プレゼンテーション) 【対象：幼児保育学科】	自由な発想で、興味関心のあるテーマ、充実感を持って活動してきた取り組み、高校時代に力を注いだこと、長年取り組み続けてきた活動などを、3分程度で発表していただき自己アピールする力を評価します。
課題に対する質疑応答 (口頭試問) 【対象：介護福祉学科】	介護福祉に関する課題(動画や資料など)を当日提示します。それを見て、考えたことなどについて、こちらからの質問に答える形となります。5分程度の質疑応答の中で、考える力や表現する力を発揮していただきます。

※自己アピール (プレゼンテーション) の注意事項：発表を効果的に行うための資料がある場合は持ち込みを認めます。ただし、携帯電話・スマートフォンを用いた発表は認めません。また、電波が受発信可能な機器は電波を受発信しないように事前に設定してください。大学側で準備できる機材はありません。なお、極端に大きな音が出る行為は控えてください。

<入学までの学習について>

- 入学手続きをした人については、入学後の学習のための準備として、入学までに取り組むべき課題を課します。詳細は別途通知いたします。

【指定校推薦選抜】

<受験資格>

- 本学で指定する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和6年3月に卒業する見込みの人。
- 本学を第1志望とし、合格した場合必ず入学する人。
- 本学の令和6年度総合型選抜を受験しなかった人。

※ 上記の条件をすべて満たす人が出願できます。なお本学で指定する高等学校及び推薦条件ならびに成績条件などについては、別途、該当高等学校へ文書で通知します。

<出願書類等>

(1) 入学志願票・受験票

- 本学所定の用紙（募集要項に綴じ込み）に必要事項を記入し、写真を2か所に貼り付けてください。写真は、上半身、脱帽、正面向き3cm×3cmで、出願前3か月以内に単身撮影したものを使用してください。
- 本学他学科への併願はできません。

(2) 志望理由書

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては、黒ボールペンを使用してください。

(3) 調査書

- 出身高等学校作成で、文部科学省の示す形式による完封の調査書。

(4) 高等学校長の推薦書

- 募集要項に綴じ込みしてあるもの、もしくは本学ホームページからダウンロードして使用してください。

(5) 入学審査料 30,000円

- 募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。

(6) 返信用封筒2枚

- 詳細は募集要項6ページ<出願手続方法>③をご確認ください。

<日 程>

出願期間（最終日必着）	試験日	合格発表	入学手続期間
令和5年11月1日(水) ～令和5年11月10日(金)	令和5年 11月18日(土)	令和5年 12月1日(金)	令和5年12月2日(土) ～令和5年12月13日(水)

<試験科目>

- 小論文
- 面接

<選抜の方法>

- 入学者の選抜は、受験生本人が記入した志望理由書、出身高等学校長から提出された調査書並びに本学で課す試験科目による総合判定により行います。
- 「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。
評価の方法は以下のとおりです。

試験科目	評価の方法
小論文	提示された課題について理解し、自分の考えを論理的に表現する力を確認します。また、適切な表記や表現を用いて文章を書く力を評価します。
面接	提出された志望理由書と調査書をもとに行う面接において、高等学校までの活動状況と志望動機を確認します。また、入学後の目標と将来像についても確認します。

<試験当日の日程>

- 受験票と一緒に日程表を送付します。

<入学までの学習について>

- 入学手続きをした人については、入学後の学習のための準備として、入学までに取り組むべき課題を課します。詳細は別途通知いたします。

【公募推薦選抜】

<受験資格>

- 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した人で卒業後5年以内の人及び令和6年3月に卒業見込みの人。
- 高等学校において、人物、学業ともに優れ、幼児保育又は介護福祉に対する関心を持ち、出身高等学校長が責任をもって推薦できる人（学業成績が優秀な者並びにボランティア活動、音楽、美術、スポーツ及びその他に優れた業績がある人）。
- 本学を第1志望とし、合格した場合必ず入学する人。
※ 上記の条件をすべて満たす人が出願できます。なお、出願するにあたり、全学科成績基準は特に問いません。

<出願書類等>

(1) 入学志願票・受験票

- 本学所定の用紙（募集要項に綴じ込み）に必要事項を記入し、写真を2か所に貼り付けてください。写真は、上半身、脱帽、正面向き3cm×3cmで、出願前3か月以内に単身撮影したものを使用してください。
- 本学他学科への併願について
 - ・ 第2志望学科に幼児保育学科もしくは介護福祉学科を志望することができます。
 - ・ 第2志望学科がある場合、入学志願票・受験票の第2志望学科欄に記入してください。

(2) 志望理由書

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては、黒ボールペンを使用してください。

(3) 調査書

- 出身高等学校作成で、文部科学省の示す形式による完封の調査書。

(4) 高等学校長の推薦書

- 募集要項に綴じ込みしてあるもの、もしくは本学ホームページからダウンロードして使用してください。

(5) 入学審査料 30,000円

- 募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。

(6) 返信用封筒2枚

- 詳細は募集要項6ページ<出願手続方法>③をご確認ください。

<日 程>

出願期間（最終日必着）	試験日	合格発表	入学手続期間
令和5年11月20日（月） ～令和5年12月1日（金）	令和5年 12月9日（土）	令和5年 12月15日（金）	令和5年12月16日（土） ～令和5年12月26日（火）

<試験科目>

- 小論文
- 面接

<選抜の方法>

- 入学者の選抜は、受験生本人が記入した志望理由書、出身高等学校長から提出された調査書並びに本学で課す試験科目による総合判定により行います。
- 「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。
評価の方法は以下のとおりです。

試験科目	評価の方法
小論文	提示された課題について理解し、自分の考えを論理的に表現する力を確認します。また、適切な表記や表現を用いて文章を書く力を評価します。
面接	提出された志望理由書と調査書をもとに行う面接において、高等学校までの活動状況と志望動機を確認します。また、入学後の目標と将来像についても確認します。

<試験当日の日程>

- 受験票と一緒に郵送します。

<再受験に関すること>

- 本学の令和6年度入学試験を受験し不合格になった人で、再受験を希望する場合は、当該年度に行なわれる入学試験を再受験することができます。
- 再受験に必要な出願書類等は以下のとおりです。
 - ① 入学志願票・受験票（入学志願票の左上に「再受験」と明記してください。）
 - ② 志望理由書（志望理由書の左上に「再受験」と明記してください。）
 - ③ 高等学校長の推薦書（ただし、既に提出されている場合は不要です。）
 - ④ 入学審査料 10,000 円（募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。）なお、既に提出済の調査書の提出は不要です。

<入学までの学習について>

- 入学手続きをした人については、入学後の学習のための準備として、入学までに取り組むべき課題を課します。詳細は別途通知いたします。

【一期一般選抜】・【二期一般選抜】

<受験資格>

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した人及び令和6年3月に卒業見込みの人。
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び令和6年3月修了見込みの人。
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人及び令和6年3月までにこれに該当する見込みの人。
- ※ 上記①～③のいずれかに該当する人が出願できます。

<出願書類等>

(1) 入学志願票・受験票

- 本学所定の用紙（募集要項に綴じ込み）に必要な事項を記入し、写真を2か所に貼り付けてください。写真は、上半身、脱帽、正面向き3cm×3cmで、出願前3か月以内に単身撮影したものを使用してください。
- 本学他学科への併願について
 - ・ 第2志望学科に幼児保育学科もしくは介護福祉学科を志望することができます。
 - ・ 第2志望学科がある場合、入学志願票・受験票の第2志望学科欄に記入してください。

(2) 志望理由書

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては黒ボールペンを使用してください。

(3) 調査書

- 出身高等学校作成で、文部科学省の示す形式による完封の調査書。
高校側で指導要録の保存期間を超えており調査書の発行ができない場合は、これに代わる証明書が必要となります。
 - ・ 卒業後5年を経過した人で調査書の交付が受けられない場合、単位修得証明書及び卒業証明書。
 - ・ 卒業後20年を経過した人で調査書、単位修得証明書の交付が受けられない場合、卒業証明書。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学検定合格者を含む）は、合格証明書及び合格成績証明書の提出をもって代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は単位修得証明書を添付してください。

(4) 入学審査料 30,000円

- 募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要な事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。

(5) 返信用封筒2枚

- 詳細は募集要項6ページ<出願手続方法>③をご確認ください。

<日程>

試験区分	出願期間（最終日必着）	試験日	合格発表	入学手続期間
一期	令和6年1月11日(木) ～令和6年1月24日(水)	令和6年 2月3日(土)	令和6年 2月9日(金)	令和6年2月10日(土) ～令和6年2月22日(木)
二期	令和6年2月14日(水) ～令和6年2月27日(火)	令和6年 3月5日(火)	令和6年 3月8日(金)	令和6年3月9日(土) ～令和6年3月19日(火)

<試験科目>

- 国語 [古文、漢文を除く]
- 面接

<選抜の方法>

- 入学者の選抜は、受験生本人が記入した志望理由書、出身高等学校長から提出された調査書並びに本学で課す試験科目による総合判定により行います。
- 「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

評価の方法は以下のとおりです。

試験科目	評価の方法
国語	言葉に関する基礎的な知識・読解力・表現力を評価します。
面接	提出された志望理由書と調査書をもとに行う面接において、高等学校までの活動状況と志望動機を確認します。また、入学後の目標と将来像についても確認します。

<試験当日の日程>

- 受験票と一緒に郵送します。

<再受験に関すること>

- 本学の令和6年度入学試験を受験し不合格になった人で、再受験を希望する場合は、当該年度に行なわれる入学試験を再受験することができます。
- 再受験に必要な出願書類等は以下のとおりです。
 - ① 入学志願票・受験票（入学志願票の左上に「再受験」と明記してください。）
 - ② 志望理由書（志望理由書の左上に「再受験」と明記してください。）
 - ③ 入学審査料 10,000円（募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。）

なお、既に提出済の調査書の提出は不要です。

<入学までの学習について>

- 入学手続きをした人については、入学後の学習のための準備として、入学までに取り組むべき課題を課します。詳細は別途通知いたします。

【社会人選抜】

<受験資格>

- 【一期一般選抜】・【二期一般選抜】に書かれている①～③の出願資格のいずれかに該当する人で、社会人として令和6年3月末日までで4年以上の職歴を有する人。または、短期大学・大学・2年制以上の専門学校を卒業し、社会人として令和6年3月末日までで2年以上の職歴を有する人。ただし、職種、年齢は問いませんが、本学を第1志望とし、合格した場合、必ず入学する人に限ります。

<出願書類等>

(1) 入学志願票・受験票

- 本学所定の用紙（募集要項に綴じ込み）に必要事項を記入し、写真を2か所に貼り付けて下さい。写真は、上半身、脱帽、正面向き3cm×3cmで、出願前3か月以内に単身撮影したものを使用してください。
- 本学他学科への併願について
 - ・第2志望学科に幼児保育学科もしくは介護福祉学科を志望することができます。
 - ・第2志望学科がある場合、入学志願票・受験票の第2志望学科欄に記入してください。

(2) 志望理由書

- 募集要項に綴じ込みしてあるものを使用してください。
- 記入にあたっては、黒ボールペンを使用してください。

(3) 調査書

- 出身高等学校作成で、文部科学省の示す形式による完封の調査書。
高校側で指導要録の保存期間を超えており調査書の発行ができない場合は、これに代わる証明書が必要となります。
 - ・卒業後5年を経過した人で調査書の交付が受けられない場合、単位修得証明書及び卒業証明書。
 - ・卒業後20年を経過した人で調査書、単位修得証明書の交付が受けられない場合、卒業証明書。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学検定合格者を含む）は、合格証明書及び合格成績証明書の提出をもって代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は単位修得証明書を添付してください。

(4) 入学審査料 30,000円

- 募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。

(5) 返信用封筒2枚

- 詳細は募集要項6ページ<出願手続方法>③をご確認ください。

<日 程>

出願期間（最終日必着）	試験日	合格発表	入学手続期間
令和5年11月20日(月) ～令和5年12月1日(金)	令和5年 12月9日(土)	令和5年 12月15日(金)	令和5年12月16日(土) ～令和5年12月26日(火)

<試験科目>

- 小論文
- 面接

<選抜の方法>

- 入学者の選抜は、受験生本人が記入した志望理由書、本学で課す試験科目並びに書類審査による総合判定により行います。
- 「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)を多面的・総合的に評価します。
評価の方法は以下のとおりです。

試験科目	評価の方法
小論文	提示された課題について理解し、自分の考えを論理的に表現する力を確認します。また、適切な表記や表現を用いて文章を書く力を評価します。
面接	提出された志望理由書と調査書をもとに行う面接において、いままでの活動状況と志望動機を確認します。また、入学後の目標と将来像についても確認します。

<試験当日の日程>

- 受験票と一緒に郵送します。

<再受験に関すること>

- 本学の令和6年度入学試験を受験し不合格になった人で、再受験を希望する場合は、当該年度に行なわれる入学試験を再受験することができます。
- 再受験に必要な出願書類等は以下のとおりです。
 - ① 入学志願票・受験票(入学志願票の左上に「再受験」と明記してください。)
 - ② 志望理由書(志望理由書の左上に「再受験」と明記してください。)
 - ③ 入学審査料 10,000円(募集要項に綴じ込みの振込用紙に必要事項を記入のうえ、銀行窓口で振込みをして、「入学審査料振込金受付証明書」を入学志願票の裏面に貼り付けてください。郵便局での振込みはできません。)なお、既に提出済の調査書の提出は不要です。

<入学までの学習について>

- 入学手続きをした人については、入学後の学習のための準備として、入学までに取り組むべき課題を課します。詳細は別途通知いたします。

(志願票記入例)

令和6年度

松本短期大学入学志願票

受験番号

※

ふりがな	まつもと ながこ		写真貼付 3cm×3cm 最近3か月以内に 撮影したもので、 正面上半身像 裏面に氏名を記入
氏名	松本 長子		
生年月日/性別	昭和・平成 17年 5月 10日生(18歳) 女・男		
現住所	〒399-0033 長野県松本市笹賀3118		
電話番号	TEL 0263-58-4417 / 携帯電話番号 △△△-△△△△-△△△△		
学歴	長野 都道府県 国・公・私立 笹賀高等学校 普通科 総合進学コース 昭和・平成・令和 6年 3月 卒業・卒業見込・検定合格		
合格通知先	〒 TEL - - / 携帯電話番号 - -		
志願区分	総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)・指定校推薦選抜・公募推薦選抜・ 一期一般選抜・二期一般選抜・社会人選抜 (該当するものを○で囲む)		
第1志望学科	介護福祉 学科	第2志望学科	幼児保育 学科
記入上の注意			
① ※欄は記入しないでください。(受験票も同じです。)			
② 学歴欄で、コースがある方は記入してください。			
③ 高校卒業後の学歴および職歴がある方は裏面に記入してください。			
④ 合格通知の送付先は、現住所と異なる場合のみ記入してください。			
⑤ 志願区分の総合型選抜の()内の期は、該当する箇所に○印をしてください。			
⑥ 志願する学科名を第1志望学科欄へ記入してください。(受験票も同じです。)			
⑦ 第2志望学科欄は、総合型選抜及び指定校推薦選抜以外の受験者で希望する場合のみ記入してください。			
⑧ ご記入の情報は、学校事務に必要な範囲内で利用し、その他の目的には利用しません。			

令和6年度

受験票

受験番号

※

ふりがな	まつもと ながこ		
氏名	松本 長子		
第1志望学科	介護福祉 学科	第2志望学科	幼児保育 学科

(注) 裏面の注意事項をよく読んで受験に臨んでください。

松本短期大学

写真貼付

3cm×3cm
最近3か月以内に
撮影したもので、
正面上半身像
裏面に氏名を記入

令和6年度

松本短期大学入学志願票

受験番号

※

ふりがな 氏名 生年月日/性別				写真貼付 3cm×3cm 最近3か月以内に 撮影したもので、 正面上半身像 裏面に氏名を記入
昭和・平成 年 月 日生(歳) 女・男				
現住所	〒			
電話番号	TEL - - /携帯電話番号 - -			
学歴	都道府県 国・公・私立 高等学校 科 コース 昭和・平成・令和 年 月 卒業・卒業見込・検定合格			
合格通知先	〒			
	TEL - - /携帯電話番号 - -			
志願区分	総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）・指定校推薦選抜・公募推薦選抜・ 一期一般選抜・二期一般選抜・社会人選抜 (該当するものを○で囲む)			
第1志望学科	学科	第2志望学科	学科	
記入上の注意 ① ※欄は記入しないでください。(受験票も同じです。) ② 学歴欄で、コースがある方は記入してください。 ③ 高校卒業後の学歴および職歴がある方は裏面に記入してください。 ④ 合格通知の送付先は、現住所と異なる場合のみ記入してください。 ⑤ 志願区分の総合型選抜の()内の期は、該当する箇所に○印をしてください。 ⑥ 志願する学科名を第1志望学科欄へ記入してください。(受験票も同じです。) ⑦ 第2志望学科欄は、総合型選抜及び指定校推薦選抜以外の受験者で希望する場合のみ記入してください。 ⑧ ご記入の情報は、学校事務に必要な範囲内で利用し、その他の目的には利用しません。				

令和6年度

受験票

受験番号

※

ふりがな 氏名			
第1志望学科	学科	第2志望学科	学科

(注) 裏面の注意事項をよく読んで受験に臨んでください。

松本短期大学

写真貼付

3cm×3cm
最近3か月以内に
撮影したもので、
正面上半身像
裏面に氏名を記入

<経歴> ※記入欄が不足する場合は、別紙を添付してください。
(別紙の場合、入学、卒業(見込)、入社、退社(見込)、在職中など、状況や期間がわかるように記入してください。)

【学歴】※高校卒業後の学歴を記入

学校名 学部・学科名	修業年限	在学期間	卒業・卒業見込・退学(〇印)
	年	年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・退学
	年	年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・退学

【職歴】

勤務先	勤務期間(退職見込を含む)	在籍年数(見込を含む)
	年 月～ 年 月	年 か月
	年 月～ 年 月	年 か月
	年 月～ 年 月	年 か月
	年 月～ 年 月	年 か月

※上記のうち【職歴】の合計 ____ 年 ____ か月 (令和6年3月末日までの見込を含む)

入学審査料振込金受付証明書

貼り付け欄

(横長の向きで貼ってください)

注意

- ・本票は試験当日必ず持参してください。
- ・試験場では常に本票を机の上に置いてください。
- ・下敷きの持込みは禁止します。
- ・受験当日は上履きを持参してください。
- ・試験の解答はHBの黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- ・ご記入の情報は、学校事務に必要な範囲内で利用し、その他の目的には利用しません。

振込人本人保管

振込金受取書
預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)

お振込日	令和 年 月 日
金額	百万 千 円
お振込先	八十二銀行村井支店 普通 No.487525
受取人	松本短期大学 様
ご依頼人 (志願者名)	様
備考	振込み手数料 〇〇〇〇円 上記のとおり振込金として受取りました (取扱店名)

出納印

取入印紙
200円

取扱店→振込人保管

振込人→志願書の裏面にのり付け→松本短期大学へ

入学審査料振込金受付証明書

お振込日	令和 年 月 日
金額	百万 千 円
お振込先	八十二銀行村井支店 普通 No.487525
受取人	松本短期大学 様
ご依頼人 (志願者名)	様
備考	上記のとおり入学おての振込みを取扱いましたからご通知いたします。

出納印

令和 年 月 日

取扱店→振込人→松本短期大学

振込依頼書

科目	別段・本部 当座・普通
----	----------------

お振込日	令和 年 月 日	電 信 扱
八十二銀行村井支店		
お振込先	普通 No.487525	金額
		百万 千 円

振込手数料はご依頼人にて負担ください。

※本線の中だけホルルへでお書きください。

受取人	松本短期大学 様
ご依頼人 (お名前)	松本市笹賀3118
(フリガナ)	マツモト タンキ ダイ ガク
(お名前)	
お振込先	電話()
(フリガナ)	
(お名前)	
ご依頼人	
(おとご)	
(おとご)	

取扱店保管

振替摘要	振替摘要
普通・当座・本部	精算印・換印 (出納印)
	受付印

※ 入学審査料は30,000円
(但し、再受験の場合は、10,000円とご記入ください。)

※ 「入学審査料振込金受付証明書」は入学志願書の裏面に必ずのり付けしてください。

各票を切り取り取りずにお出しください。

各票を切り取り取りずにお出しください。

志望理由書

受験
番号

※

(記入日) 令和 年 月 日

志望学科 (該当番号に○印)	1 幼児保育学科	2 介護福祉学科
試験区分 (該当番号に○印)	1 総合型選抜 該当箇所○印 (Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	4 社会人選抜
	2 指定校推薦選抜	5 一期一般選抜
	3 公募推薦選抜	6 二期一般選抜
ふりがな		
志願者氏名	生年月日 (該当箇所○印)	昭和 平成 年 月 日生

次の3点について、それぞれ記入してください。

①志望理由

②本学のアドミッション・ポリシーを読んで、自分との関わりについて
(自分にあっている点、自分に不足する点など)

③卒業後を見据えた目標

<記入上の注意>

○黒ボールペンを使用し、自筆でご記入ください。

(消せるボールペン、時間経過により字が消えるボールペン等は使用しないでください。)

○記入欄が不足する場合は、別紙(様式任意、1行目に氏名を必ず記入)を添付してください。

①志望理由

※欄は記入しないでください。

(裏面もあります)

②本学のアドミッション・ポリシーを読んで、自分との関わりについて
(自分にあっている点、自分に不足する点など)

③卒業後を見据えた目標

SAMPLE

Blank lined paper template with a large diagonal watermark reading "SAMPLE".

【推薦書作成について（依頼事項）】

◎記載内容について

○推薦理由をお書きください。

○文部科学省の通知に基づき、学力の3要素に関する下記の内容も含めて記載をお願いいたします。

*入学志願者の学習や活動の成果(取り組んだ努力のプロセスを含みます)を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価は、必ず記入してください。

*その際、生徒の努力を要する点などについても、その後の指導において特に配慮を要するものがあれば、その内容を記載してください。

◎作成方法について

○手書きの場合

*黒ボールペンを使用してください。

(消せるボールペン、時間経過により字が消えるボールペン等は使わないでください。)

*記入欄が不足する場合は、裏面をご利用いただくか別紙を添付してください。なお、別紙を添付する場合の用紙は、A4版・縦置き・横書きとして、1行目に志願者氏名・高校名を記入してください。

○パソコンで作成して印刷する場合

*Word形式の文書を本学ホームページに掲載いたしますので、ダウンロードのうえご利用ください。

(掲載場所) 松本短期大学ホームページ内の 入試ガイド

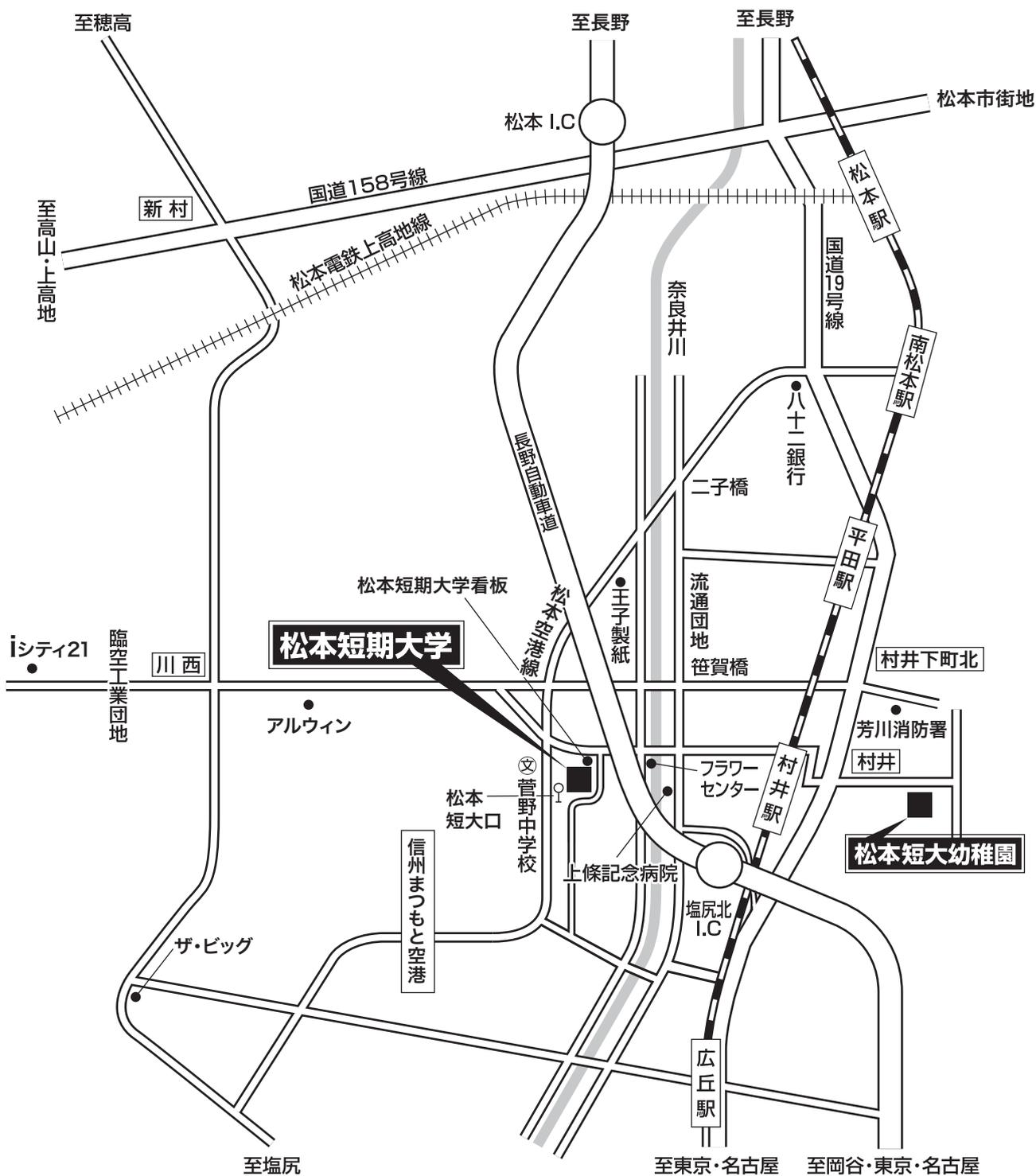
トップページ>入試ガイド

<https://www.matsutan.jp/guidance>

*記入欄が不足する場合は、別紙を添付してください。用紙は、A4版・縦置き・横書きとして、1行目に志願者氏名・高校名を記入してください。

◎ご不明な点は下記までご連絡をお願いいたします。

○松本短期大学事務局入試広報室 TEL 0263-58-4417 (代) 平日 (月～金) 8:30～17:00



< 交通案内 >

- ① JR村井駅からスクールバス約10分。
または徒歩約25分。
- ② JR松本駅正面松本バスターミナルより
空港・朝日線約25分。
松本短大口下車、徒歩約5分。
- ③ 無料駐車場完備



松本短期大学

〒399-0033
ホームページ

松本市笹賀3118 TEL.(0263)58-4417
<https://www.matsutan.jp/>